



武生工業高等学校の生徒を招いて、建設業の魅力を発信！

平成28年9月16日（金）に、当事務所及び東洋建設（株）の主催、（一社）日本埋立浚渫協会北陸支部及び福井県港湾建設協会との共催で、

- ①建設産業の魅力発信
- ②建設技術の理解と誇り
- ③担い手としての期待と業界への定着

を目的として、福井県立武生工業高等学校の都市・建築科2年生（33名、引率先生3名）を招いて、現場見学会と意見交換会を開催しました。

当日は、座学→映像の視聴→現場見学及び意見交換（2班に分かれ、交互に実施）のスケジュールで行いました。

座学では、港の役割や敦賀港の概要及び建設業における技術者の関わりを当所職員と建設技術者が説明し、その後、昼食をとりながら、港湾工事現場で働いている様子と建設会社及び社員へのインタビュー映像を視聴しました。

その後、意見交換会と現場見学の2班に分かれ行い、意見交換会では、学生の皆さんから、建設業の良いところや、現場作業中での失敗談などの質問があり、それについて分かりやすく回答しました。

現場見学では、港湾業務艇「まつかぜ」に乗船し、敦賀港の沿革や各種施設及び利用船舶、港湾工事と技術者の関わりを説明しました。

これらの意見交換会を通して、学生の皆さんに建設業の魅力や建設技術者の仕事に理解を深めてもらい、将来の業界の担い手となってもらえることを期待しています。



座学(港湾工事の説明)



意見交換会



港湾業務艇による現場見学